

Nexus 7000 シャーシの交換手順

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチを取り替えて下さい](#)

[はじめに](#)

[実装 ウィンドウでは](#)

[オプション 1.段階的に行なわれたアプローチ](#)

[オプション 2.直接の置換](#)

[方法 vPC ステイッキ ビットを確認する正しく設定 されます](#)

概要

この資料は仮想ポート チャンネル (vPC) 環境でシャーシ 置換を行うのに必要とされるステップを記述したものです。このシナリオはハードウェア障害または機能/ハードウェアサポート 制限が原因で実行されます。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Nexus オペレーティング システムの CLI
- vPC ルール

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Supervisor 1 リリース 5.2(3a) またはそれ以降
- スーパーバイザ 2 リリース 6.x またはそれ以降

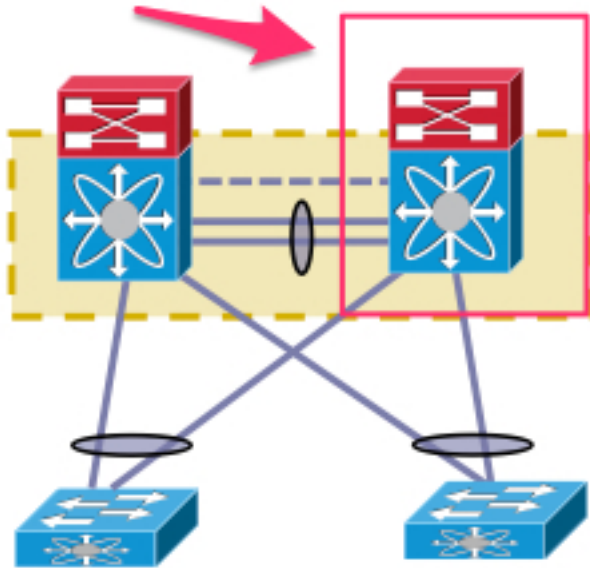
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチを取り替えて下さい

取り替えるとき Cisco Nexus 7000 シリーズは切り替えます、最小または停止がないことを確認するためにこのプロシージャを行って下さい。このイメージはシャーシを交換する方法を説明し

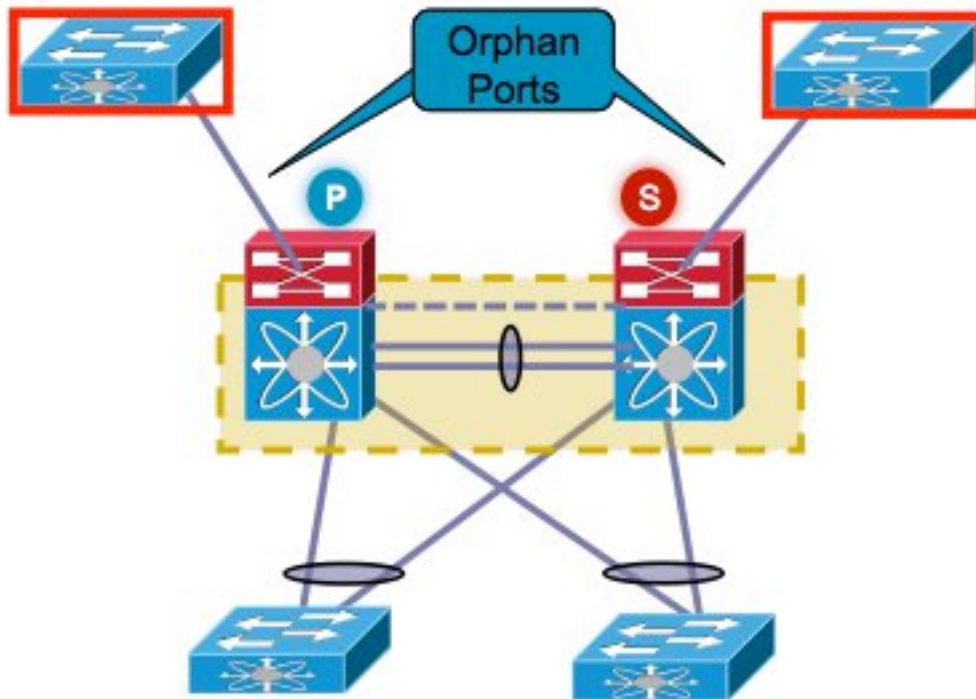
ます。

Replacing the Chassis below



はじめに

1. 置換 シャーシのための Return Material Authorization (RMA) が作成されたら、ライセンスを新しいシャーシで rehosted 取るためにケースが認可チームとオープンされるようにして下さい。 認可チームは置換 シャーシのための新しいライセンス ファイルを生成できます。新しいライセンス ファイルの生成はシャーシの現在のライセンスを無効にしません。ライセンスキーが付いている電子メールを保存して下さい。
2. すべての VDC (仮想デバイス コンテキスト) の実行コンフィギュレーションを保存して下さい。
3. ブートフラッシュと FTP/Secure FTP (SFTP) /TFTP サーバのすべての VDC のための実行コンフィギュレーションをバックアップして下さい。
4. すべてのデバイスがターゲット Nexus 7000 の孤児ポートによって接続されること識別して下さい。 接続不可は環境がネットワークに再び冗長リンクがない孤児ポートによってサポートされればベテランです。



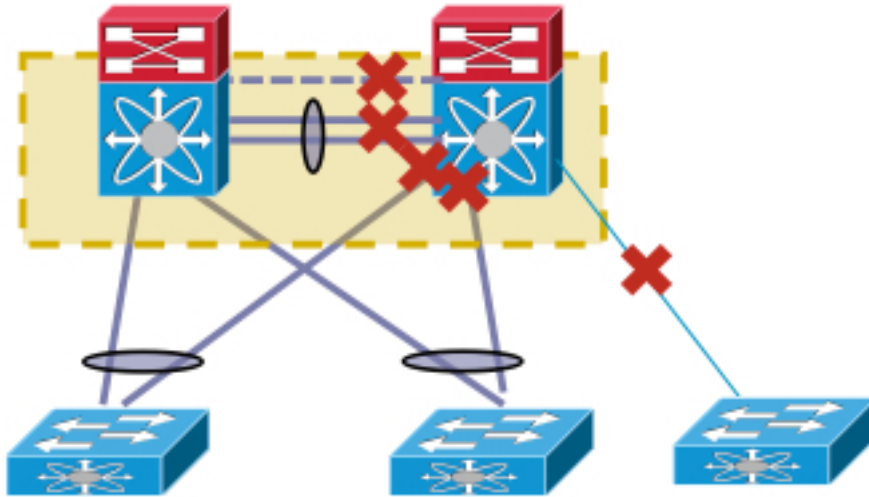
5. フェールオーバーへの計画アクティブなファイアウォール/ロードつりあい機/ターゲット Nexus 7000 に他の Nexus 7000 に現在ある同じようなデバイス。
6. 両方の Nexus7000s からのこのリストで示されているコマンド 出力を収集して下さい (後実装 確認を除けば)。これはまた完了された perVDC であるなります。 show versionshow moduleshow inventoryshow vpcvPC ロールを示して下さいshow port channel 要約show span 合計show vlan 合計show running-configIP int 要約を VRF すべて示して下さいint ステータスを表示して下さいshow cdp neighshow trunk特定のサーバへの ping 到達可能性を確認するか、または適切な Network Management Systems (NMS) ツールを使用するため各顧客の環境によって、追加コマンド出力はキャプチャ する必要があります

実装 ウィンドウでは

シャーシ 置換を行う 2 つの方法があります。 オプション 1 は顧客をフェーズにステップを実行する機能提供するが文書時間をかけますより制御されたアプローチを。 第 2 オプションはまた利用できます。 リストされているオプションは両方とも vPC ロールの依存しないです。

オプション 1.段階的に行なわれたアプローチ

1. 取り替えられるシャーシのすべての vPC リンクをシャットダウンして下さい。 これは vPC が設定される VDC に適用します。
2. すべてのレイヤ3 物理リンクをシャットダウンして下さい。
3. すべての孤児ポートをシャットダウンして下さい。
4. ピア キープ アライブ (PKA) リンクをシャットダウンして下さい。
5. ピア リンクをシャットダウンして下さい。 vPC ロールに関係なく、反対側はこれらのステップが二重アクティブなシナリオに導くので vPC リンク・ アップの状態を維持します。
6. 接続上の問題がないことを確認して下さい。



スイッチを取り替えるためにこれらのステップを完了して下さい:

1. ターゲット Nexus 7000 の電源を切して下さい。
2. モジュールからのケーブルのプラグを抜いて下さい。
3. 新しいスイッチをインストールして下さい。
4. スーパーバイザおよびモジュールをインストールして下さい。
5. スwitchの電源を投入します。
6. スーパーバイザが正しい NX-OS バージョンを思い付くことを確認して下さい。

ライセンスをインストールするためにこれらのステップを完了して下さい:

1. 「セクションを始める前に得られるのステップ 1 にシャーシのためのライセンスを「インストールして下さい。
2. ブートフラッシュから実行コンフィギュレーションに設定をコピーして下さい。
3. 設定がバックアップに一貫していることを確認して下さい。

本番に再びスイッチを持って来て下さい。

スティッキビットチェック

スティッキビットが偽に設定されるようにするためにチェックして下さい。

1. 提示 `sys` を内部 `vpcm` ヒントすべて入力して下さい | `i` 棒コマンド スティッキビットが偽に設定されるかどうか確認するため。
2. スティッキビットが偽に設定される場合、ステップ 5.に進んで下さい。スティッキビットが本当に設定される場合、`thevPC` 優先順位ロールの再構成して下さい。この優先順位ロールのためのオリジナル設定を再適用することを意味します。優先順位ロールがデフォルトである場合、デフォルトを再適用して下さい。この例では、優先順位ロールは 2000 年であり、同じ値は再適用されず。 `vpc domain 30`
`role priority 2000` 注: このステップは本当から偽にスティッキビットをリセットします。
3. 提示 `sys` を内部 `vpcm` ヒントすべて入力して下さい | `i` 棒コマンド スティッキビットが偽に設定されたかどうか確認するため。
4. スティッキビットがそれでも本当である場合、VDC がシャーシをリロードして下さい。
5. スティッキビットが偽である場合、始動 PKA およびピアリンク (PL)。

出力例:

```
N7K# show system internal vpcm info all | i i sticky
Sticky Master: FALSE
```

始動 物理インターフェイス

1. 始動 PKA リンク。
2. 始動 vPC PL。
3. vPC ロールが正しく確立されることを確認して下さい。
4. vPC がインターフェイスを使用不能にしないことによって一つずつリンクする始動。
5. 始動孤児ポート。
6. 始動 レイヤ3 物理インターフェイス。

ステップが完了したら、接続上の問題がないことを確認して下さい。

先に収集される同じ出力のスナップショットを奪取し、検証のために比較して下さい。

- show version
- show module
- show inventory
- **show vpc**
- vPC ロールを示して下さい
- show port channel 要約
- show span 合計
- show vlan 合計
- show running-config
- IP int 要約を VRF すべて示して下さい
- int ステータスを表示して下さい
- show cdp nei
- show trunk
- 特定のサーバへの ping 到達可能性を確認するか、または適切な NMS ツールを使用するため
- 各顧客の環境によって、追加コマンド出力はキャプチャ する必要があります

オプション 2.直接の置換

直接の置換と段階的に行なわれたアプローチの違いは個々のリンクのシャットダウンのアプローチが直接の置換で利用しないことです。

1. ターゲット Nexus 7000 の電源を切って下さい。
2. モジュールからのケーブルのプラグを抜いて下さい。
3. 新しいスイッチをインストールして下さい。
4. スーパーバイザおよびモジュールをインストールして下さい。
5. スwitchの電源を投入します。
6. スーパーバイザが正しい NX-OS バージョンを思い付くことを確認して下さい。

ライセンスをインストールするためにこれらのステップを完了して下さい:

1. シャーシのためのライセンスをインストールして下さい。これはのステップ 1 で「セクションを始める前に「得られました。」
2. ブートフラッシュから実行コンフィギュレーションに設定をコピーして下さい。
3. 設定がバックアップに一貫していることを確認して下さい。

本番に再びスイッチを持って来るためにこれらのステップを完了して下さい:

1. Nexus 7000 の再度電源を切って下さい。 Nexus 7000 ですべてのリンクを接続して下さい

- バックアップそれに動力を与えて下さい。vPC は初期状態が確立された後戻って来ます。
- それらを比較するためにコマンドのスナップショットをポスト置換 奪取 して下さい。

これは Nexus 7000 がシームレスに 回復 すると期待される Nexus 7000 再度ブートするに類似したです。

広げて置かれる 2 つのアプローチに利点 と 欠点があります。 オプション 1 はより長い Change ウィンドウを犠牲にしてより多くの制御を与えます。 ホストされるアプリケーションのネットワークの種類および種類によって決まるのでアプローチが推奨である推奨事項がありません。

方法 vPC ステイッキ ビットを確認する正しく設定 されます

このセクションは隔離されたスイッチが vPC フォールドに統合されている可能性のある 停止を避けるために vPC ステイッキ ビットが正しく設定 されるようにする方法を説明します。

始動 PKA および PL 前にこれらのステップを完了して下さい:

- 提示 `sys` を内部 `vpcm` ヒントすべて入力して下さい | `i` 棒コマンド ステイッキ ビットが偽に設定 されるかどうか確認するため。
- ステイッキ ビットが偽に設定 される場合、ステップ 5.に進んで下さい。 ステイッキ ビットが本当に設定 されたら `thevPC` 優先順位ロールの再構成して下さい。 このオリジナル設定が優先順位ロールのためであるもの再適用することを意味します。 優先順位ロールがデフォルトである場合、デフォルトを再適用して下さい。 この例では、優先順位ロールは 2000 年であり、同じ値は再適用されます。 `vpc domain 30`
`role priority 2000` 注: このステップは本当から偽にステイッキ ビットをリセットします。
- 提示 `sys` を内部 `vpcm` ヒントすべて入力して下さい | `i` 棒コマンド ステイッキ ビットが偽に設定 されたかどうか確認するため。
- ステイッキ ビットがそれでも本当である場合、VDC がシャーシをリロードして下さい。
- ステイッキ ビットが偽である場合、始動 PKA および PL。